

第二ふくい園芸カレッジ（仮称）・園芸LABOの丘整備事業について

嶺南地域における園芸振興や新規就農者の育成・定着促進に向け、美浜町において、人材育成（第二ふくい園芸カレッジ新設）、研究（園芸研究センター改修）、誘客（園芸LABOの丘再整備）の機能を有する拠点整備を進めている。

1 整備場所 園芸研究センター敷地内（三方郡美浜町久々子）

2 整備概要

- (1) 嶺南の特産品（ウメ、トマト、キュウリなど）の栽培技術、経営等が習得できる研修施設やインキュベーション圃場（就農後に貸し出す圃場）を備えた「第二ふくい園芸カレッジ（仮称）」を整備
- (2) 園芸研究センターの一部を改修し、新築棟と併せて研修施設として活用
- (3) 「園芸LABOの丘」の誘客を強化するためリニューアル
 - ・トマトに加え、みかん、レモンなど嶺南特産果樹の摘み取り
 - ・梅、へしこ、昆布など嶺南の特産品を使ったおむすび作り体験 など

3 目 標 第二ふくい園芸カレッジ（仮称） 入 校 者 年間15名
園芸LABOの丘 来場者数 年間10万人

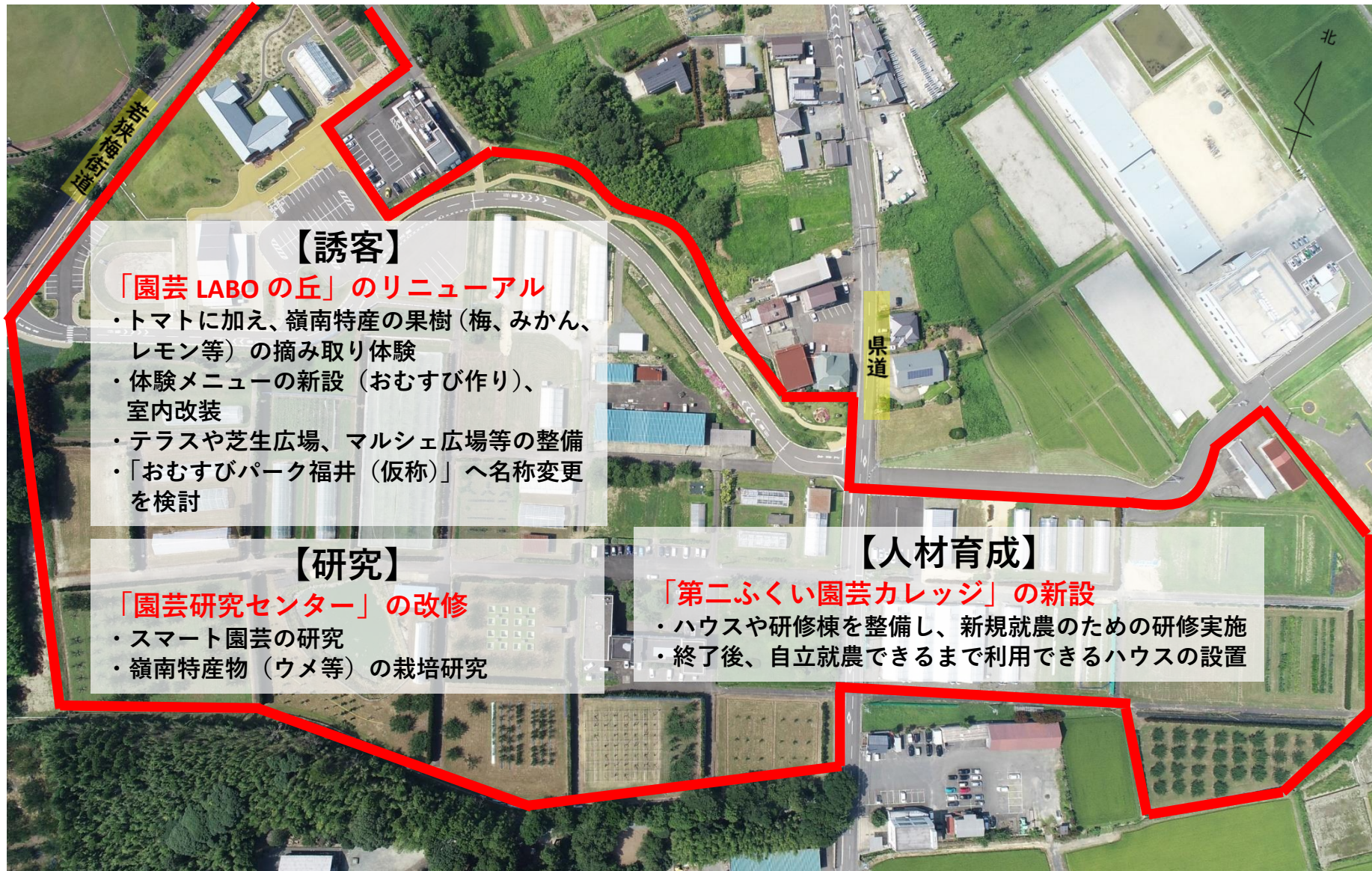
4 全体事業費 約15.6億円（令和8年度予算額：279,035千円）
（財源：原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金、起債、基金繰入金、一般）

5 スケジュール 令和10年度 第二ふくい園芸カレッジ開校、園芸LABOの丘リニューアルオープン予定

整備スケジュール

		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
園芸研究センター 第二ふくい園芸カレッジ	研修用圃場・施設	実施設計、解体等 → 圃場整備各種工事機械類整備	ハウス・圃場整備各種工事	ハウス移設、各種工事 研修用備品整備	第二園カレ開校	
	インバーション圃場				実施設計	施設整備、改修各種工事、機械類整備
	研修棟		新築：基本・実施設計 改修：実施設計	新築工事 改修工事		
園芸LABOの丘		基本計画	実施設計	工事	リニューアルオープン	

施設全体図



「園芸 LABO の丘」リニューアルの概要

1 基本方針

北陸新幹線の開業により福井県への注目が高まっているのを機に、「園芸LABOの丘」を園芸について理解を深める学びの施設から、遊びにフォーカスした施設へと転換し、誘客を強化する。

2 内容

- 既存のトマト収穫だけでなく、嶺南特産の果樹(梅、みかん、レモン等)の摘み取り体験のための植栽を実施
- 「園芸 LABO の丘」から「おむすびパーク福井(仮称)」への名称変更を検討し、「おむすび」をシンボルとした楽しい遊びの施設にリニューアル
 - ・「おむすび」は、福井の地域資源(米、梅、へしこ、昆布等)を一つにむすび、誰もが笑顔になる普遍的なシンボル
 - ・おむすび作りのための室内改装を実施
- その他誘客強化のための整備(テラス、芝生広場、ドームハウス、マルシェ広場、ペダルカートの設置等)

3 スケジュール・目標・予算

令和10年度 リニューアルオープン 来場者数 10万人/年(R6:5万人) 総額 2億円

4 イメージ

